

非公開施設

ツシマヤマネコ繁殖棟だより

2024年2月



結とりょうの同居を行いました

ツシマヤマネコの繁殖シーズンになりました。

「結」に発情兆候が見られたため、2月11日から「りょう」との同居を行いました。同居を続けていると、「結」に強く発情している様子が見られましたが、交尾には至りませんでした。

ヤマネコの発情周期は、約2週間で回っているので、今後も観察を続けながら、再度発情が見られれば同居を行っていきます。



同居中のりょう(左)と結(右)

(監視カメラの映像)

結がローリングをしており、強い発情が見られます。

※ローリング：背中を地面にこすりつけるように転げ回る

さすなとりょうの見合いを行っています

2月に「さすな」にも発情兆候が見られたため、「りょう」との同居も行いましたが、闘争になってしまいました。「さすな」はオス個体との同居が初めてだったので、少しびっくりしてしまったのかもしれませんが……。

そのため、「さすな」と「りょう」はお互いに少しずつ距離を縮めていけるように、継続的に見合いを行っています。「りょう」への良い反応も見られているので、うまく交尾に繋がるといいなと思います。



見合い中のりょう(上)とさすな(下)